

神栖市における有機ヒ素汚染地下水対策についてのお知らせ

- 神栖市の皆様には、有機ヒ素汚染地下水対策に関し、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
- 環境省、茨城県、神栖市、(株)鴻池組では、住民の皆様はこの対策についての状況をお知らせするため、本紙を発行してまいります。

震災後の運転再開について

○ 被災状況と復旧

DPAA 地下水処理施設につきましては、この度の東日本大震災で施設本体に大きな損傷はありませんでしたが、揚水井戸に砂が溜まる等の被害が発生しました。

4月以降順次復旧作業を行い、同月末にはほぼ作業を終了することができました。さらに、5月9日から13日にかけては処理運転が安定して行えることを確認するため、8時間/日の予備運転を実施しました。

○ 住民説明会の実施

5月14日(土)に住民説明会を実施し、施設及び揚水井戸等の被災及び復旧状況を報告すると共に、地震前後で汚染地下水の状況に大きな変化が無かったこと、当初目標であった、A井戸周辺の有機ヒ素化合物の90%除去はほぼ達成されたこと等を説明させていただきました。また、地下水のモニタリング結果の公表についてご要望をいただきましたので、今回添付(裏面)させていただきます。

○ 現在の状況について

住民説明会后、5月16日から24時間/日の本格運転を再開しました。現在、掘削調査地点のヒ素濃度がその他の周辺観測井戸で確認されている濃度と同程度になることを目標に、掘削調査地点において集中的な揚水対策を行っています。

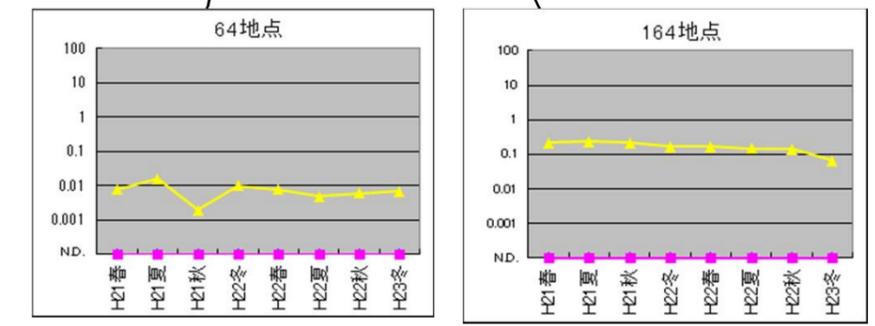
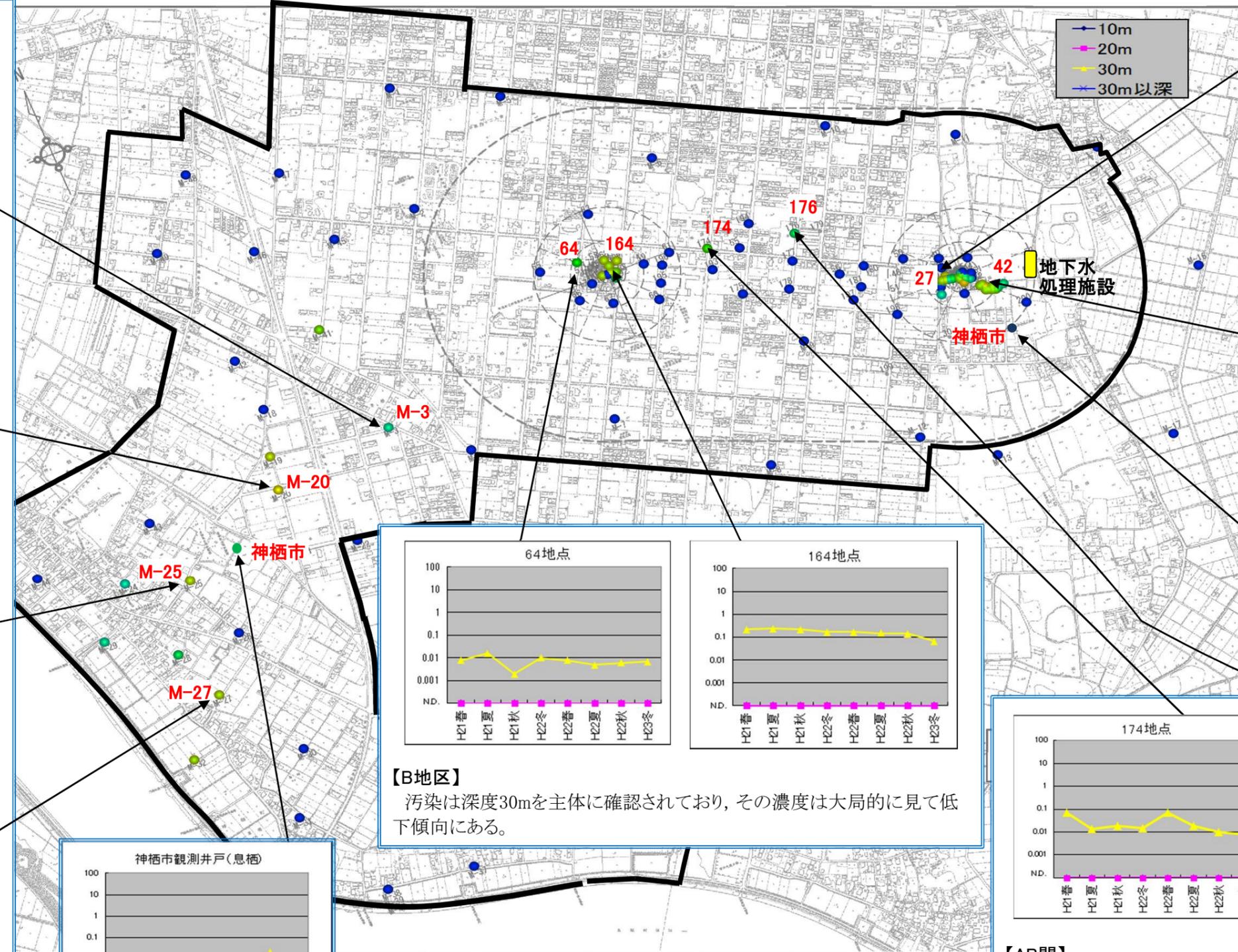
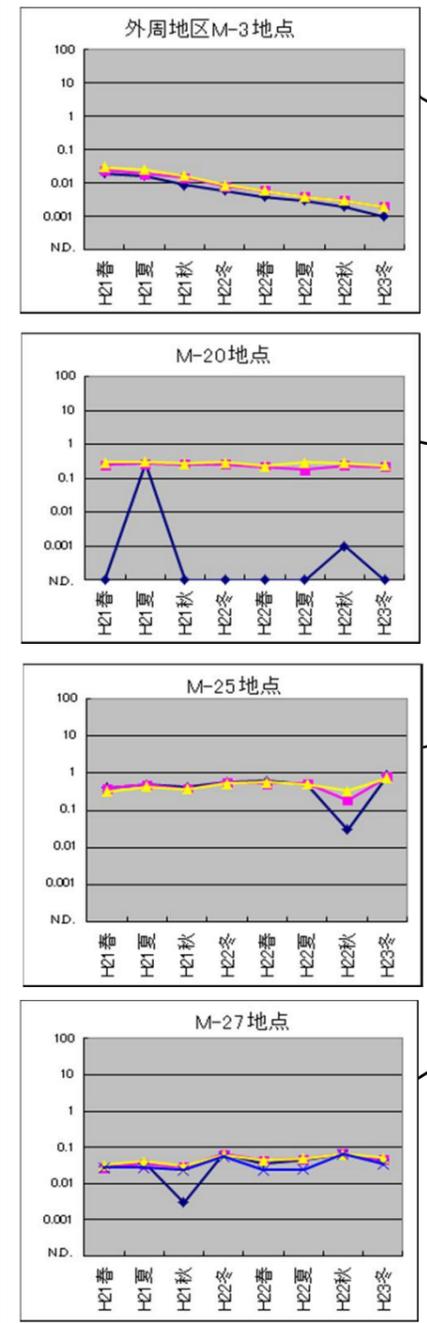
近隣の皆様には、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問い合わせ・ご質問は下記の窓口へご連絡下さい。

- (株)鴻池組現場事務所 TEL:0299-92-4467 FAX:0299-92-4476
- 茨城県環境対策課 TEL:029-301-2966 FAX:029-301-2969
- 神栖市環境課 TEL:0299-90-1146 FAX:0299-92-4917
- 環境省環境リスク評価室 TEL:03-5521-8262 FAX:03-3581-3578

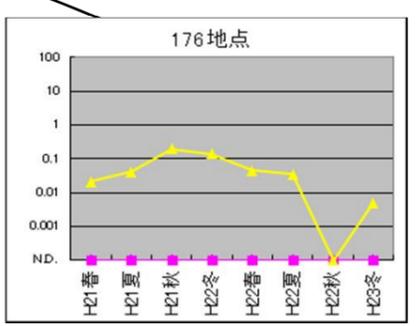
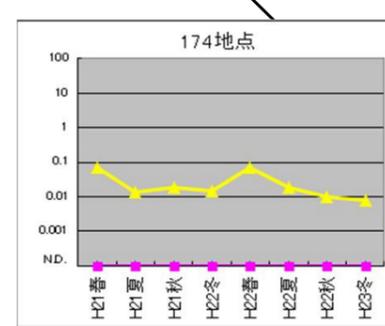
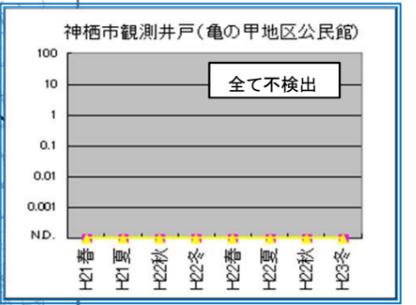
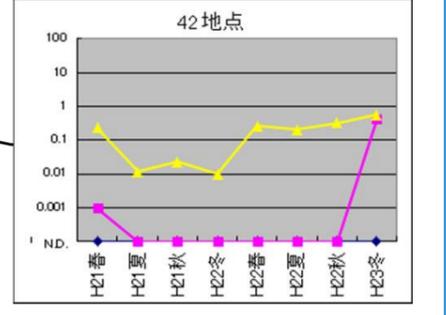
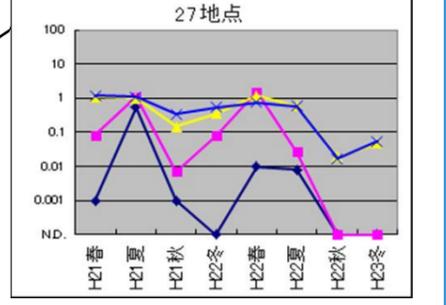
飲用自粛範囲におけるDPAA濃度変化(平成21年春～平成23年冬) 単位:mg-As/L

【B地区～常陸利根川】
 最大検出濃度は0.3mg-As/L程度で、常陸利根川に近い地域では浅層から深層まで、一様に汚染が確認されている。



【B地区】
 汚染は深度30mを主体に確認されており、その濃度は大局的に見て低下傾向にある。

【A井戸付近】
 0.5mg-As/L程度の汚染地下水が残留しているものと考えられる。



【AB間】
 H23冬のモニタリングでは、10m, 20mでの汚染は確認されておらず、深度30mを主体に汚染が確認されている。

※地図中の測定地点の色は、各井戸30m地点の濃度を示す。
 DPAA濃度 (mg-As/L) 0.001 0.01 0.1 1 10 100

※環境省及び神栖市のモニタリングデータをもとに、茨城県が作成。
 ※詳しい結果は、環境省ホームページ(http://www.env.go.jp/chemi/gas_inform/sonota_singi/sonota01.htmlの「国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会資料」)をご覧ください。
 神栖市観測井戸については神栖市環境課にお問い合わせください。